

サラリーマン世帯の主婦 500 名に聞く「2012 年冬のボーナスと家計の実態調査」

冬のボーナス平均手取額は 62.1 万円(昨冬比+0.6 万円)**昨冬から増加も、予想より“少なかった”(23.8%)と主婦の反応は悲観的****4割弱(36.4%)の世帯で預貯金残高が増加****ボーナスから夫に渡した小遣いの額は平均 11.2 万円**(昨冬比+3.8 万円)**主婦の“へそくり”の平均額は大幅増の 414.6 万円**(昨冬比+38.5 万円)**臨時ボーナスをあげたい人は「スギちゃん」「吉田沙保里」「山中伸弥」**

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険株式会社(社長:山本 学)は、全国の 20~50 代のサラリーマン世帯の主婦 500 名(各年代毎 125 名 平均年齢 39.7 歳)を対象に、「2012 年冬のボーナスと家計の実態」をテーマとしたアンケートを、2012 年 12 月 8 日(土)~12 日(水)に実施いたしました。

今回の調査では、ボーナス平均手取額が 62.1 万円と、2002 年の調査開始以来最低を記録した昨冬の平均手取額から 0.6 万円増加する結果となりましたが、調査開始以来最高となった 2008 年冬(70.5 万円)からは、8.4 万円の減少と、依然厳しい状況が続いています。また、予想していた金額と比べると“少なかった”(23.8%)と感じた主婦が“多かった”(17.2%)と感じた主婦の割合を上回り、悲観的な見方が強いようでした。

この1年で預貯金額が“増えた”(36.4%)世帯は約4割にもなり、“減った”(27.8%)という回答を 10 ポイント近く上回りました。また、『夫に内緒の資産』の平均金額は 414.6 万円と、昨冬から大幅に増加しました。

その一方で、ボーナスの中から夫に小遣いを渡した人の平均額は昨冬の 7.4 万円から 11.2 万円と大幅に増え、夫をいたわる妻の様子が伺えました。

第 25 回損保ジャパン DIY 生命アンケート「2012 年冬のボーナスと家計の実態調査」の結果概要は以下となります。

《「2012 年冬のボーナスと家計の実態調査」の主な結果》**<2012 年冬のボーナス>**

- 冬のボーナス「増えた」は 28.8%、「減った」は 32.6%。平均手取額は 62.1 万円(昨冬比+0.6 万円)。
- ボーナスの使い道トップは「預貯金」(69.0%)が突出して高い割合。
- ボーナスから夫に渡した小遣いは平均 11.2 万円と大幅増も、“渡す”主婦は減少(53.8%→49.6%)。
- この冬臨時ボーナスをあげたい人は「スギちゃん」「吉田沙保里」「山中伸弥」らがランクイン。
- 主婦が詠む冬のボーナス川柳「ボーナスが 我が家の通帳 駆け抜ける」など家計やりくりの苦労が目立つ。
- ボーナスをあてにしている(63.2%)という回答が 6 割を超え、ボーナスへの期待度の高さが伺える。

<家計の現状/わが家の生活防衛策>

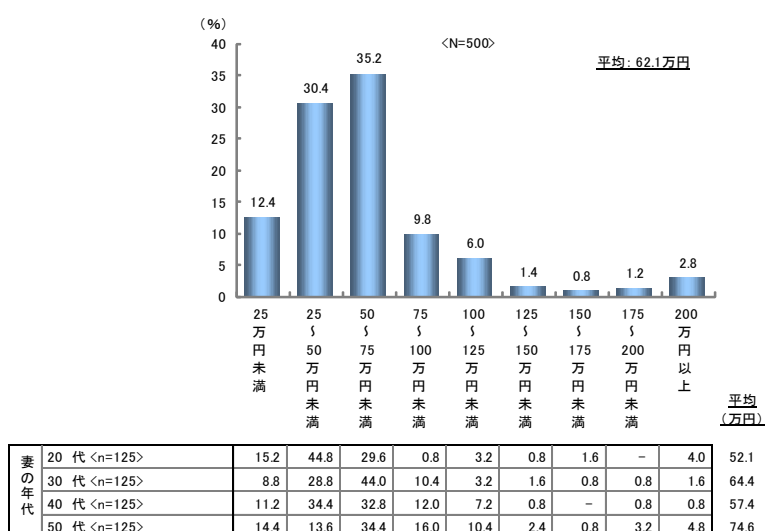
- 家計が「苦しい」(58.8%→55.4%)と減少するも、依然として“厳しい”という見方が強い。
- 今後の見通し「厳しくなる」(42.8%→43.6%)と、悲観的な声が多い。
- 預貯金残高は「増えた」(36.4%)が「減った」(27.8%)を上回り 2012 年 1 年間の預貯金平均額は 94.6 万円。
- 2013 年の家計は“守っていこうと思う”が(42.6%)で、“攻めていこうと思う”の 2 倍近い割合を示す。
- 食費節約のための食材は「もやし」「豆腐」が人気。自慢の節約料理は「おからぎょうざ」「マーボーもやし」など。
- ビール工場など施設無料見学の利用経験は、「ある」が 2 割弱。しかし、9 割近くは見学願望がある。
- 「夫に何歳まで働いてもらいたいか」には「65 歳」が 60.0%と圧倒的。
- 夫がリタイアした後の「夫婦の夢」は「夫婦でゆっくり旅行を楽しむ(国内旅行、海外旅行)」(37.2%)が最多。
- 夫に内緒の資産(へそくり)の所持率(48.2%→45.4%)は減少したが、所持平均額は「376.1 万円」→「414.6 万円」と増加。

《2012年冬のボーナス》 ※「昨冬」は2011年冬を指します

平均手取額は昨冬から0.6万円増の62.1万円。

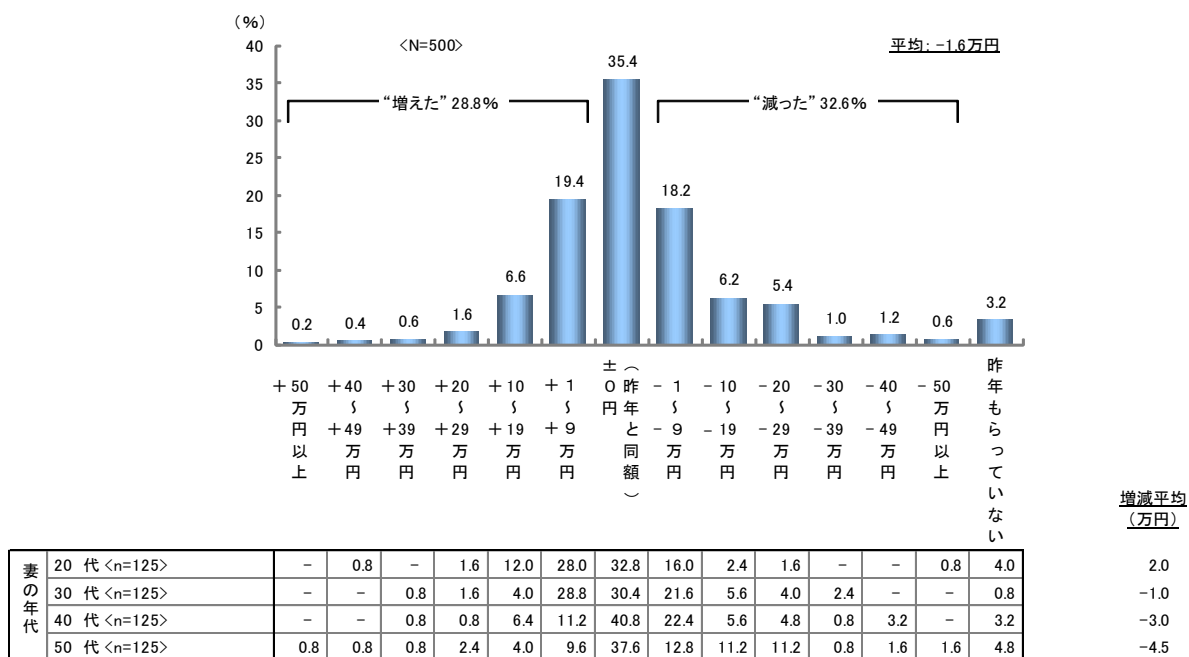
昨冬のボーナスと比較して「増えた」(28.8%)人より「減った」(32.6%)人がやや多く、増減の平均金額は「-1.6万円」。

2012年冬のボーナス手取額



今冬のボーナス手取額を聞いたところ、「50～75万円未満」(35.2%)、「25～50万円未満」(30.4%)がともに3割を超え、平均金額は昨冬から0.6万円増の62.1万円となりました。しかし、調査開始以来最高額となった2008年冬(70.5万円)と比較すると8.4万円減少しており、依然として厳しい状況にあります。

昨冬のボーナスと比較しての増減



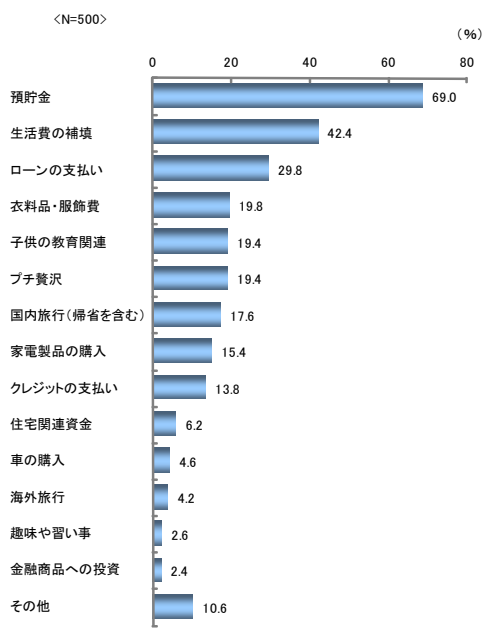
昨冬のボーナスと比較すると、ボーナスが「減った」(32.6%)人は「増えた」(28.8%)人よりやや多く、増減の平均額も「-1.6万円」とやや下がっており、減少傾向が昨冬より強くなっています。

《ボーナスの使い道》

ボーナスの使い道は「預貯金」（69.0％）がトップ。

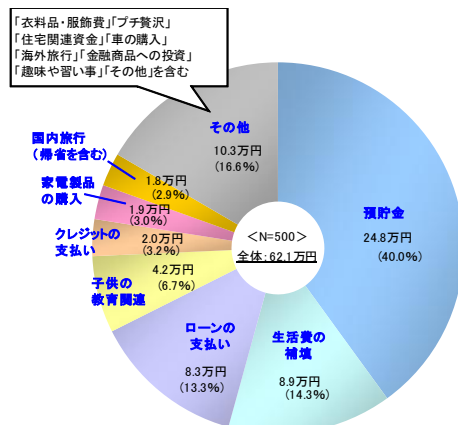
ボーナス総額のうち各用途別の割合を聞いたところ、「預貯金」（40.0％）は4割を占める。

この冬のボーナスの主な使い道（複数回答）



ボーナスの主な使い道の総額に占める割合

（この冬のボーナス平均手取り額 62.1 万円を総額とし、金額に換算）



ボーナスの主な使い道には、「預貯金」（69.0％）をあげる人が7割近くになり、次いで「生活費の補填」（42.4％）、「ローンの支払い」（29.8％）と続きます。

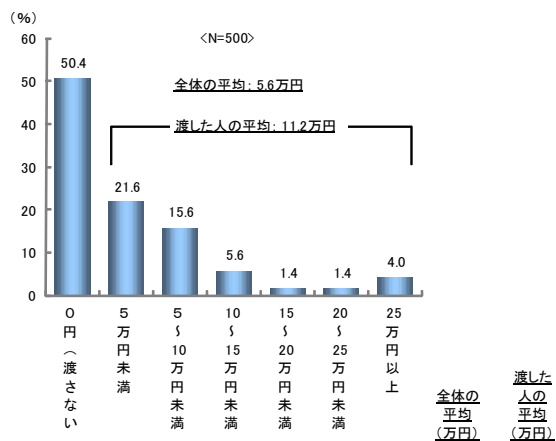
“将来への備え”や“家計のやりくり”を意識して使う人が多く、家計の厳しい状況がうかがえます。

《ボーナスの中から夫に渡した小遣いの額》

「0 円（渡さない）」（50.4％）が半数以上を占める。

渡した人の平均金額は「11.2 万円」と昨冬の「7.4 万円」から大幅増。

ボーナスの中から夫に渡した（渡そうと考えている）小遣いの額



| 妻の年代 | | 金額 (万円) | | | | | | | 全体の平均 (万円) | 渡した人の平均 (万円) |
|------|---------|-----------|--------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------|------------|--------------|
| | | 0 円（渡さない） | 5 万円未満 | 5 万円～10 万円未満 | 10 万円～15 万円未満 | 15 万円～20 万円未満 | 20 万円～25 万円未満 | 25 万円以上 | | |
| 20 代 | <n=125> | 48.8 | 20.8 | 16.8 | 4.8 | 2.4 | 1.6 | 4.8 | 6.1 | 12.0 |
| 30 代 | <n=125> | 48.0 | 24.0 | 15.2 | 6.4 | 1.6 | - | 4.8 | 5.6 | 10.8 |
| 40 代 | <n=125> | 56.8 | 23.2 | 10.4 | 5.6 | - | 1.6 | 2.4 | 3.0 | 7.1 |
| 50 代 | <n=125> | 48.0 | 18.4 | 20.0 | 5.6 | 1.6 | 2.4 | 4.0 | 7.5 | 14.4 |

今回のボーナスの中から、夫に小遣いとして渡した、あるいは渡そうと思っている金額を具体的に聞きました。「0 円（渡さない）」が半数以上（50.4％）を占めており、家計を預かる主婦の財布の紐の堅さを示す結果となりました。しかし、昨冬の調査結果と比べると、渡した人の平均額は「7.4 万円」→「11.2 万円」と大幅に増えており、夫をいたわる妻の姿がうかがえます。

《臨時ボーナスをあげたい人とその金額》

芸能界では「スギちゃん」（61 件）、スポーツ界は「吉田沙保里」（60 件）、その他の分野からは「山中伸弥（ノーベル賞受賞）」（31 件）が 1 位に。

渡したいボーナス金額（平均）は「香川真司」（17,833 万円）がトップ。

臨時ボーナスをあげたい人

| 芸能界 | | | | | スポーツ界 | | | | | その他 | | | | |
|-----|-----------|----|--------------|-------------|-------|-------------|----|--------------|-------------|-----|---------------|----|--------------|-------------|
| 順位 | | 件数 | 平均金額 〔万円〕 | 最高額 〔万円〕 | 順位 | | 件数 | 平均金額 〔万円〕 | 最高額 〔万円〕 | 順位 | | 件数 | 平均金額 〔万円〕 | 最高額 〔万円〕 |
| 1 | スギちゃん | 61 | 339 | 10,000 | 1 | 吉田沙保里 | 60 | 393 | 5,000 | 1 | 山中伸弥（ノーベル賞受賞） | 31 | 3,033 | 50,000 |
| 2 | 嵐 | 15 | 1,180 | 10,000 | 2 | 浅田真央 | 23 | 174 | 1,000 | 2 | 橋下徹 | 6 | 162 | 500 |
| 3 | 中村勘三郎 | 6 | 2,435 | 9,999 | | 内村航平 | 23 | 442 | 3,000 | 3 | 野田佳彦 | 4 | 525 | 1,000 |
| 4 | EXILE | 5 | 2,420 | 10,000 | 4 | なでしこジャパン | 14 | 351 | 1,000 | 4 | 自分 | 3 | 233 | 500 |
| | 森光子 | 5 | 2,426 | 10,000 | 5 | 羽生結弦 | 6 | 120 | 300 | | その他 | 31 | 558 | 10,000 |
| 6 | SMAP | 4 | 2,000 | 5,000 | | 北島康介 | 6 | 383 | 1,000 | | | | | |
| 7 | AKB48 | 3 | 370 | 1,000 | 7 | イチロー | 5 | 2,056 | 10,000 | | | | | |
| | ゴールデンボンバー | 3 | 183 | 400 | 8 | 三浦知良 | 4 | 100 | 150 | | | | | |
| | 松坂桃李 | 3 | 77 | 100 | 9 | バレーボール全日本女子 | 3 | 400 | 1,000 | | | | | |
| | その他 | 49 | 1,377 | 50,000 | | 栗山英樹 | 3 | 3,017 | 8,000 | | | | | |
| | | | | | | 原辰徳 | 3 | 50 | 100 | | | | | |
| | | | | | | 香川真司 | 3 | 17,833 | 50,000 | | | | | |
| | | | | | | その他 | 46 | 2,548 | 50,000 | | | | | |

総合ランキング（票数）

| 順位 | | 得票数 |
|----|---------------|-----|
| 1 | スギちゃん | 61 |
| 2 | 吉田沙保里 | 60 |
| 3 | 山中伸弥（ノーベル賞受賞） | 31 |
| 4 | 浅田真央 | 23 |
| | 内村航平 | 23 |
| 6 | 嵐 | 15 |
| 7 | なでしこジャパン | 14 |
| 8 | 中村勘三郎 | 6 |
| | 羽生結弦 | 6 |
| | 北島康介 | 6 |
| | 橋下徹 | 6 |

総合ランキング（金額）

| 順位 | | 平均金額 （万円） |
|----|---------------|--------------|
| 1 | 香川真司 | 17,833 |
| 2 | 山中伸弥（ノーベル賞受賞） | 3,033 |
| 3 | 栗山英樹 | 3,017 |
| 4 | 中村勘三郎 | 2,435 |
| 5 | 森光子 | 2,426 |
| 6 | EXILE | 2,420 |
| 7 | イチロー | 2,056 |
| 8 | SMAP | 2,000 |
| 9 | 嵐 | 1,180 |
| 10 | 野田佳彦 | 525 |

臨時ボーナスをあげたい人を聞いたところ、最も多くの票を獲得したのは、昨年大活躍の「スギちゃん」（61 件）でした。

また、ロンドンオリンピックで活躍した「吉田沙保里」（60 件）、ノーベル医学・生理学賞を受賞した「山中伸弥」（31 件）など、日本に明るいニュースをもたらした方が票を集める結果となりました。

《主婦が詠む「ボーナス川柳」》

家計を預かる主婦が詠んだ「ボーナス川柳」は、「ボーナスよ さよなら言わず どこへ行く」「ボーナスが あって良かった 寒い冬」など、受給額によって悲喜こもこも。

主婦が詠むボーナス川柳

| | |
|--|---|
| 【1位 家計のやりくりの大変さ】 <ul style="list-style-type: none">ボーナスが なければ帰省が できません （20代・専業主婦）ボーナスが 我が家の通帳 駆け抜ける （40代・有職主婦）ボーナスが 全部消えてく 教育費 （40代・専業主婦）ボーナスと 恋の噂は さっと消え （50代・有職主婦）ボーナスよ さよなら言わず どこへ行く （20代・有職主婦） 【2位 ボーナスの額を見てガッカリした気持ち】 <ul style="list-style-type: none">ボーナスと 呼べない金額 寸志なり （50代・専業主婦）ボーナス日 車欲しいが タイヤだけ （30代・有職主婦）言ってみたい ボーナスだから 買っちゃったよ （20代・専業主婦）皮算用 やっぱりただの 皮算用 （40代・専業主婦） 【3位 ボーナスが出たことへの感謝】 <ul style="list-style-type: none">ボーナスが あって良かった 寒い冬 （40代・専業主婦）ボーナスで 家族の笑顔も また買える （20代・有職主婦） 【4位 ボーナスが出ただけまし】 <ul style="list-style-type: none">この時代 ボーナス出るだけ ありがたや （30代・専業主婦）ボーナスが あるだけましと 慰める （50代・専業主婦） | 【5位 ボーナスに期待していない】 <ul style="list-style-type: none">ボーナスは あてにすると 痛い目に （30代・専業主婦）ボーナス日 忘れるぐらい 期待薄 （40代・有職主婦） 【6位 今後のボーナスの不安】 <ul style="list-style-type: none">ボーナスよ 今年で最後に なるのかな （50代・専業主婦）今出ても 来期はどうか わからない （30代・有職主婦） 【7位 使い道は貯蓄が最優先】 <ul style="list-style-type: none">ボーナスが 出たが使わず まず貯金 （20代・専業主婦）ボーナスは 未来のための 安心料 （30代・有職主婦） 【8位 夫への感謝の気持ち】 <ul style="list-style-type: none">おとうさん 肩もみします 今日だけは （30代・有職主婦）予想より 多い賞与で 仲直り （20代・専業主婦） 【9位 世相を反映】 <ul style="list-style-type: none">ボーナス分 新消費税で 消えていく （50代・専業主婦） 【10位 税金に泣く】 <ul style="list-style-type: none">やめてくれ ボーナスからの 社会保険 （30代・有職主婦） |
|--|---|

川柳に詠まれた主な内容

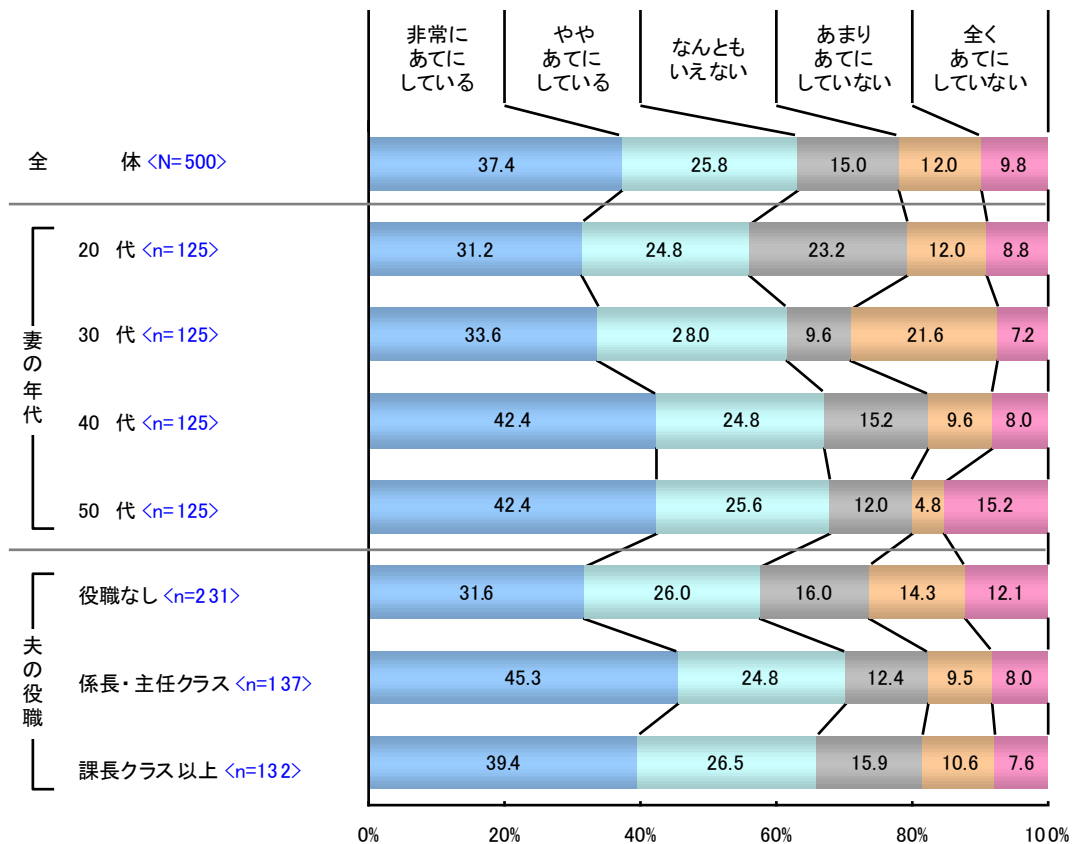
| 順位 | | 件数 | 参考 | |
|----|--------------------|----|-----------|-----------|
| | | | 昨冬の 順位 | 昨冬の 順位 |
| 1 | 家計のやりくりの大変さ | 85 | 1 | 95 |
| 2 | ボーナスの額を見てガッカリした気持ち | 45 | 2 | 32 |
| 3 | ボーナスが出たことへの感謝 | 27 | 4 | 24 |
| 4 | ボーナスが出ただけまし | 22 | 3 | 31 |
| 5 | ボーナスに期待していない | 20 | — | — |
| 6 | 今後のボーナスの不安 | 15 | 9 | 13 |
| 7 | 使い道は貯蓄が最優先 | 15 | 5 | 22 |
| 8 | 夫への感謝の気持ち | 10 | 7 | 15 |
| 9 | 世相を反映 | 8 | 6 | 19 |
| 10 | 税金に泣く | 7 | 10 | 9 |
| 11 | ボーナスの額を見て喜んだ気持ち | 7 | 8 | 14 |
| 12 | 使い道は旅行や食事 | 5 | 11 | 7 |
| | その他 | 45 | | |

主婦に、ボーナスをもらった感想を川柳に詠んでもらったところ、もっとも多く詠まれたのは「家計のやりくりの大変さ」（85 件）となりました。

《ボーナスをどの程度あてにしているか》

“あてにしている”（63.2%）という回答が6割を超え、“あてにしていない”（21.8%）は2割程度。

ボーナスをどの程度あてにしているか



ボーナスをどの程度あてにしているかをみると、「非常にあてにしている」（37.4%）が3割台、「ややあてにしている」（25.8%）が2割台を占め、合わせて“あてにしている”（63.2%）という回答が6割を超えています。「あまりあてにしていない」（12.0%）、「全くあてにしていない」（9.8%）を合わせた“あてにしていない”（21.8%）は2割程度にとどまっており、家計の厳しい状況を反映してか、やはりボーナスへの期待は大きいようです。

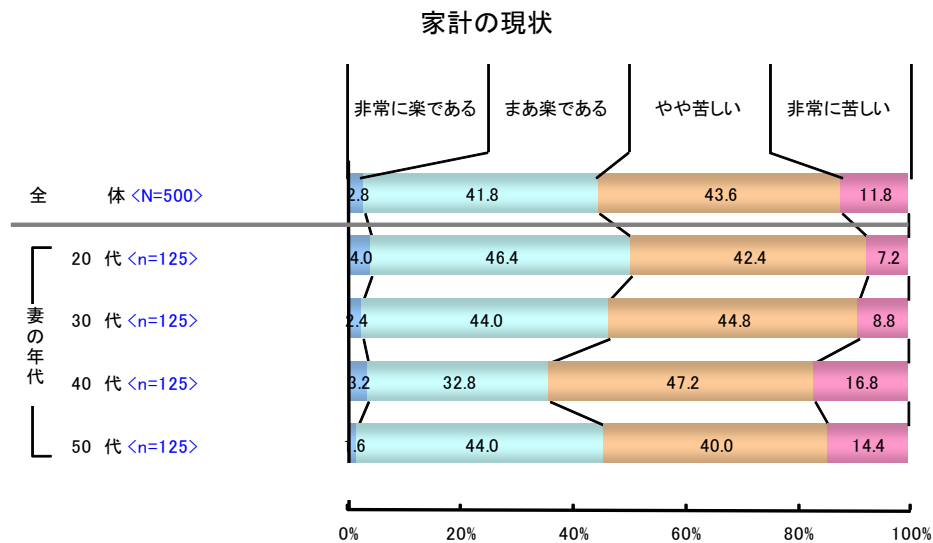
妻の年代別にみると、“あてにしている”割合は年代が上がるほど高く、《20代》（56.0%）では5割台なのに対し、《40代》（67.2%）、《50代》（68.0%）では7割近くに達しています。

夫の役職別にみると、《役職なし》の人で“あてにしている”（57.6%）とする割合が、《係長・主任クラス》（70.1%）、《課長クラス以上》（65.9%）に比べて低くなっています。

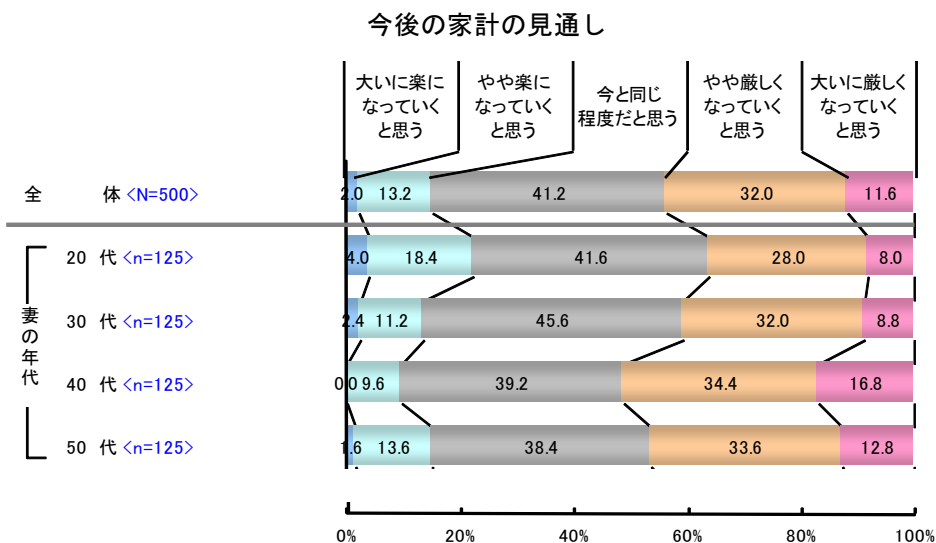
《家計の現状と今後の見通し》

現在の家計が“苦しい”（55.4%）と答えた主婦は昨年の 58.8%から減少。

しかし“楽である”（44.6%）という回答の割合を上回り、依然として“厳しい”という認識は強い。



家計をやりくりする主婦は現在の家計をどうみているのか聞くと、「非常に楽である」（2.8%）、「まあ楽である」（41.8%）を合わせた“楽である”（44.6%）という回答は半数以下で、「やや苦しい」（43.6%）、「非常に苦しい」（11.8%）を合わせた“苦しい”（55.4%）という方が多くなっています。やはり、家計が厳しい状況にあるという見方が強いことがうかがえます。



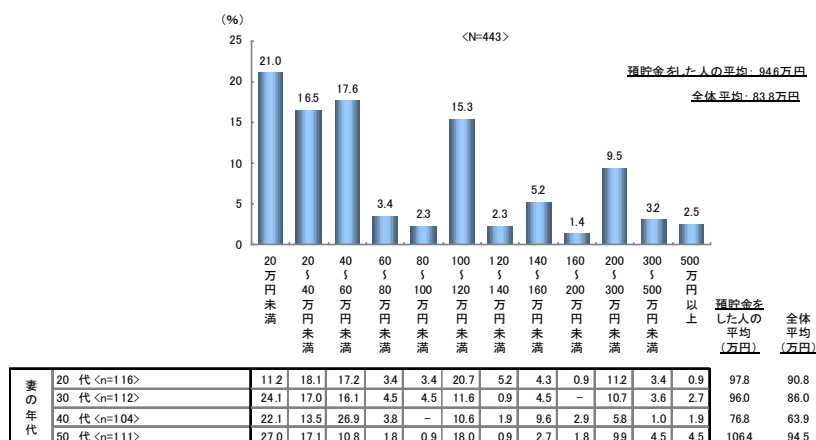
次に、今後の家計の見通しについて聞いたところ、「大いに楽になっていくと思う」（2.0%）と「やや楽になっていくと思う」（13.2%）を合わせた“楽になっていく”（15.2%）は1割台にとどまり、「やや厳しくなっていくと思う」（32.0%）、「大いに厳しくなっていくと思う」（11.6%）を合わせた“厳しくなっていく”（43.6%）という見方ははるかに多い結果となり、今後の家計についても悲観的な見方が強いようです。

《世帯の1年間の預貯金額》

2012年1年間の平均預貯金額は「94.6万円」。

預貯金をしなかった人を含めた全体の平均は「83.8万円」。

2012年1年間の預貯金額



今年1年間に預貯金をした人に、いくらぐらい預貯金したか聞いてみたところ、「20万円未満」(21.0%)、「40~60万円未満」(17.6%)、「20~40万円未満」(16.5%)と“60万円未満”の人が多くなっていますが、次いで「100~120万円未満」(15.3%)、「200~300万円未満」(9.5%)などが続き、平均「94.6万円」となっています。なお、預貯金をしなかった人を含めた全体の平均は「83.8万円」です。

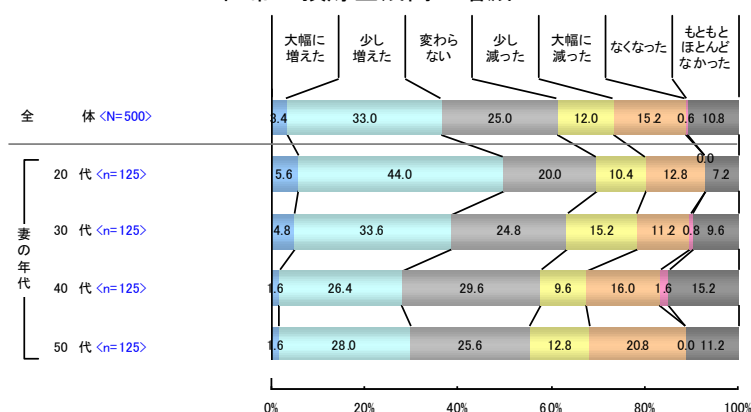
《預貯金残高の増減》

“増えた”(36.4%)と答えた人が“減った”もしくは“なくなった”(27.8%)と答えた人よりも多い。

「増えた」理由は「毎月貯金したから」(74件)が圧倒的多数。

「減った」「なくなった」理由は「子供の教育費・仕送りに使ったから」(31件)が最多。

世帯の預貯金残高の増減



世帯の預貯金残高が2012年どのように変化したのかを聞いたところ、「大幅に増えた」(3.4%)、「少し増えた」(33.0%)を合わせた“増えた”(36.4%)という回答が4割近くを占めました。これは、「少し減った」(12.0%)、「大幅に減った」(15.2%)、「なくなった」(0.6%)を合わせた“減った”(27.8%)という回答を10ポイント近く上回る割合となっています。

「増えた」理由 (自由回答: 件)

| 順位 | 理由 | 件数 |
|----|---------------------|----|
| 1 | 毎月貯金したから | 74 |
| 2 | 節約したから | 27 |
| 3 | 給与が上がったから | 14 |
| 4 | 出費が減ったから／ローンが終わったから | 12 |
| 5 | ボーナスを貯金したから | 11 |

「減った」理由 (自由回答: 件)

| 順位 | 理由 | 件数 |
|----|-------------------|----|
| 1 | 子供の教育費・仕送りに使ったから | 31 |
| 2 | 住居の購入・改築をしたから | 25 |
| 3 | 手術、出産など医療費がかさんだから | 13 |
| 4 | 給与が下がったから | 12 |
| 5 | 自分が働かなくなったから | 10 |

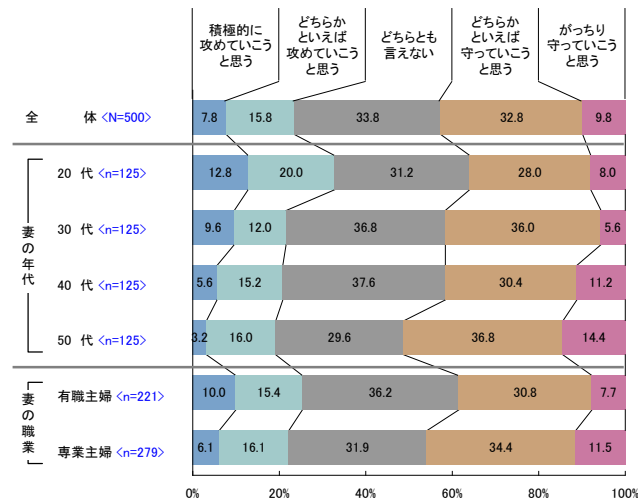
“増えた”と答えた人に、その理由を自由回答で聞いたところ、「毎月貯金したから」(74件)が圧倒的多数という、今後の備えを意識した結果になりました。

“減った+なくなった”と答えた人の理由をみると、「子供の教育費・仕送りに使ったから」(31件)、「住居の購入・改築をしたから」(25件)など、大きな出費をあげる人が目立ちました。

《2013 年の家計は攻めの姿勢？守りの姿勢？》

“守っていこうと思う”（42.6％）が“攻めていこうと思う”（23.6％）の2倍近い割合で、“守りの姿勢”

2013 年の家計は、“攻めていこう”と思うか“守っていこう”と思うか



2013 年の家計に関して、資産運用など積極的に“攻めていこう”と思うか、倹約・節約をして“守っていこう”と思うか、どちらの方針でいこうと思っているか聞いてみると、「積極的に攻めていこうと思う」（7.8％）、「どちらかといえば攻めていこうと思う」（15.8％）を合わせた“攻めていこうと思う”（23.6％）が2割台にとどまっているのに対し、「どちらかといえば守っていこうと思う」（32.8％）、「がっちり守っていこうと思う」（9.8％）を合わせた“守っていこうと思う”（42.6％）は4割台で、“攻めていこうと思う”の2倍近い割合です。

妻の年代別にみると、“攻めていこうと思う”の割合は《20代》（32.8％）で突出して高く、他の年代では2割前後にとどまっています。

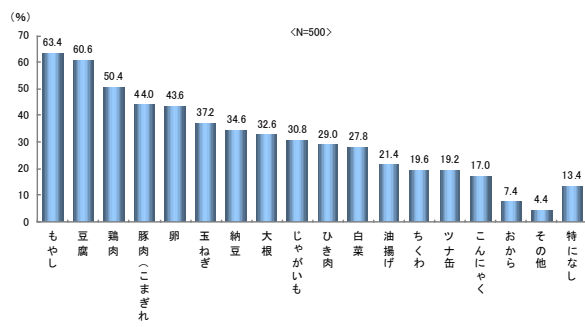
妻の職業別にみると、“攻めていこうと思う”という割合は《有職主婦》（25.3％）の方が《専業主婦》（22.2％）よりもやや多い程度で、あまり大きな差はありません。

《節約食材・メニュー》

節約食材は、「もやし」(63.4%)、「豆腐」(60.6%)が6割台で人気。

自慢の節約メニューは、「おからぎょうざ」「マーボーもやし」などがあげられた。

この冬、食費を切り詰めるための節約食材（複数回答）



| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|
| 妻の年代 | 20代<n=125> | 68.0 | 62.4 | 60.8 | 44.0 | 42.4 | 40.0 | 38.4 | 24.0 | 27.2 | 26.4 | 24.0 | 18.4 | 14.4 | 18.4 | 10.4 | 5.6 | 2.4 | 8.8 |
| | 30代<n=125> | 60.8 | 64.0 | 46.4 | 45.6 | 42.4 | 33.6 | 28.8 | 32.0 | 30.4 | 27.2 | 18.4 | 20.0 | 18.4 | 18.4 | 7.2 | 4.8 | 14.4 | |
| | 40代<n=125> | 71.2 | 60.8 | 54.4 | 52.0 | 49.6 | 39.2 | 36.8 | 35.2 | 34.4 | 31.2 | 23.2 | 24.0 | 21.6 | 19.2 | 8.0 | 3.2 | 12.8 | |
| | 50代<n=125> | 53.6 | 55.2 | 40.0 | 34.4 | 40.0 | 36.0 | 29.6 | 38.4 | 28.8 | 28.8 | 25.6 | 20.0 | 18.4 | 20.0 | 8.8 | 7.2 | 17.6 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

- 【おからを使ったもの】

 - ・おからぎょうざ
 - ・おからケーキ
 - ・おからコロッケ
- 【もやしを使ったもの】

 - ・マーボーもやし
 - ・もやしとたまねぎの卵とじ
 - ・もやしのお好み焼き風

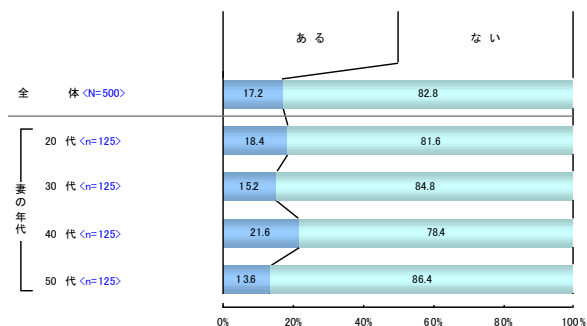
この冬、食費を切り詰めるための節約食材は何でしょうか。「もやし」(63.4%)、「豆腐」(60.6%)が6割以上を示し、以下「鶏肉」(50.4%)、「豚肉(こまぎれ)」(44.0%)、「卵」(43.6%)、「玉ねぎ」(37.2%)、「納豆」(34.6%)、「大根」(32.6%)、「じゃがいも」(30.8%)などが続いています。食費を切り詰めるための自慢の節約メニューを自由回答で答えてもらった結果をみると、左記のようなさまざまなものがあげられました。

《「施設無料見学」の利用経験》

「施設無料見学」の利用経験が「ある」人(17.2%)は2割弱。

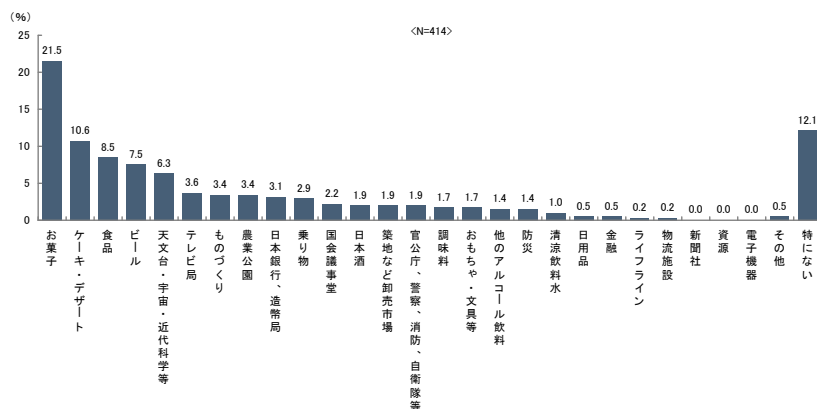
しかし、今後見学してみたいものを聞いたところ、9割近く(87.9%)の人が回答。

「施設無料見学」の利用経験



近年、「無料」で楽しめるとして工場・社会見学が人気を集めています。この「施設無料見学」を利用したことが「ある」人は2割弱(17.2%)となっています。

今後、最も見学してみたいもの（見学未経験者）



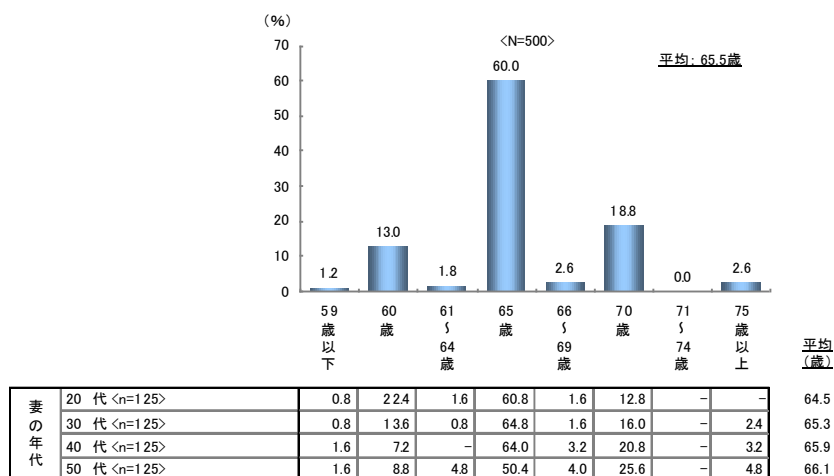
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|---|------|------|
| 妻の年代 | 20代<n=102> | 32.4 | 4.9 | 9.8 | 9.8 | 4.9 | 2.0 | 1.0 | 2.0 | 2.9 | 4.9 | 1.0 | 2.9 | 1.0 | - | 1.0 | 4.9 | 2.0 | - | 2.0 | 1.0 | - | - | - | - | - | - | 9.8 |
| | 30代<n=106> | 30.2 | 11.3 | 9.4 | 8.5 | 4.7 | 1.9 | 4.7 | 2.8 | 1.9 | 1.9 | 0.9 | 0.9 | 0.9 | 2.8 | - | 0.9 | 0.9 | 0.9 | 0.9 | - | - | 0.9 | - | - | - | - | 12.3 |
| | 40代<n=98> | 15.3 | 13.3 | 8.2 | 7.1 | 9.2 | 1.0 | 5.1 | 2.0 | 3.1 | 3.1 | 2.0 | 2.0 | 1.0 | 3.1 | 2.0 | 1.0 | - | 2.0 | 1.0 | 1.0 | - | - | - | - | - | 16.3 | |
| | 50代<n=108> | 8.3 | 13.0 | 6.5 | 4.6 | 6.5 | 9.3 | 2.8 | 6.5 | 4.6 | 1.9 | 4.6 | 1.9 | 4.6 | 1.9 | 3.7 | - | 2.8 | 2.8 | - | - | 0.9 | - | 0.9 | - | - | 1.9 | 10.2 |

「施設無料見学」を利用したことが「ない」という人に、今後、最も見学してみたいものは何か聞いてみたところ、「特になし」(12.1%)という人は1割程度にとどまり、9割近く(87.9%)の人は何らかの見学してみたいものをあげています。

《夫に何歳まで働いて欲しいか》

「65歳」（60.0%）が圧倒的に多く、次いで「70歳」（18.8%）、「60歳」（13.0%）の順。
平均は「65.5歳」。

夫に何歳まで働いてもらいたいのか



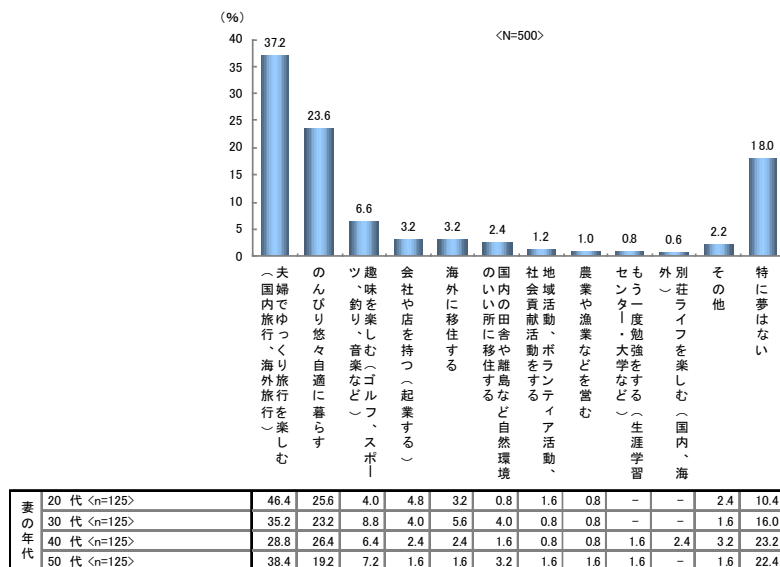
2013年4月から、定年の引き上げもしくは継続雇用（再雇用）で65歳までの雇用を確保する法律が施行されますが、夫には何歳まで働いてもらいたいと考えているのでしょうか。

法律の定める「65歳」が6割（60.0%）と圧倒的に多くなっています。そのほかでは「70歳」（18.8%）、「60歳」（13.0%）が多く、平均「65.5歳」となっています。回答のうち、最高年齢は80歳でした。

《夫がリタイアした後の「夫婦の夢」》

「夫婦でゆっくり旅行を楽しむ（国内旅行、海外旅行）」（37.2%）、「のんびり悠々自適に暮らす」（23.6%）という夢を持つ人が多い。
一方「特に夢はない」（18.0%）という人は2割近くいた。

夫がリタイアした後の「夫婦の夢」



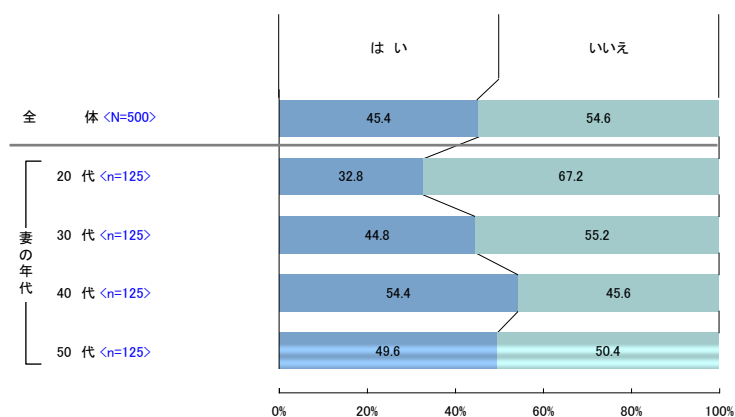
夫がリタイアした後の「夫婦の夢」を1つだけあげてもらったところ、「夫婦でゆっくり旅行を楽しむ（国内旅行、海外旅行）」（37.2%）が最も多く、次いで「のんびり悠々自適に暮らす」（23.6%）が続き、この2つが特に多くなっています。

なお、「特に夢はない」（18.0%）という人も2割近くいます。

《夫に内緒の資産（へそくり）》

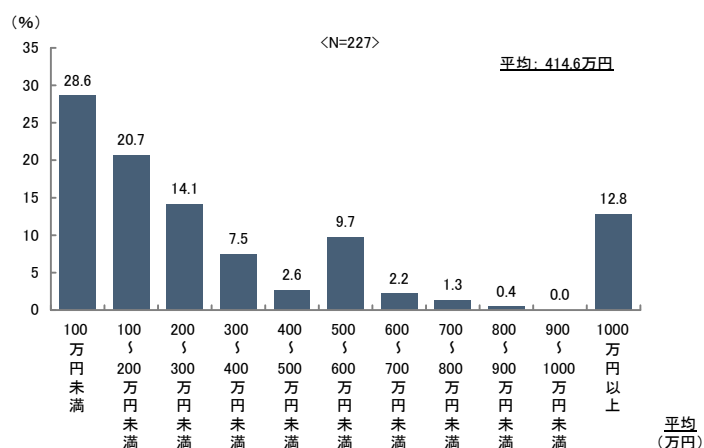
昨冬と比べて所持率は減少（48.2%→45.4%）。
平均所持額は「376.1 万円」→「414.6 万円」と増加。

『夫に内緒の資産（へそくり）』を持っているか



サラリーマン世帯の主婦は、『夫に内緒の資産』をどのくらいの割合の人が持っているのでしょうか。『夫に内緒の資産』があるかについて聞いたところ、ほぼ半数（45.4%）が「はい」と回答しています。昨冬の調査結果と比べると、保有者の割合は 48.2%→45.4%とやや減っています。

『夫に内緒の資産』をいくらくらい持っているか



| | | | | | | | | | | | | | |
|------|---------------------|------|------|------|------|-----|------|-----|-----|-----|---|------|-------|
| 妻の年代 | 20代 <n=41> | 43.9 | 19.5 | 14.6 | 4.9 | 4.9 | 2.4 | 2.4 | — | 2.4 | — | 4.9 | 295.4 |
| | 30代 <n=56> | 23.2 | 26.8 | 19.6 | 1.8 | 1.8 | 10.7 | 3.6 | 3.6 | — | — | 8.9 | 276.5 |
| | 40代 <n=68> | 29.4 | 23.5 | 11.8 | 5.9 | 2.9 | 5.9 | 2.9 | 1.5 | — | — | 16.2 | 466.9 |
| | 50代 <n=62> | 22.6 | 12.9 | 11.3 | 16.1 | 1.6 | 17.7 | — | — | — | — | 17.7 | 560.7 |
| 妻職の業 | 有職主婦 <n=101> | 31.7 | 20.8 | 10.9 | 5.0 | 4.0 | 12.9 | 2.0 | 1.0 | — | — | 11.9 | 413.7 |
| | 専業主婦 <n=126> | 26.2 | 20.6 | 16.7 | 9.5 | 1.6 | 7.1 | 2.4 | 1.6 | 0.8 | — | 13.5 | 415.3 |
| 世帯年収 | 600万円未満 <n=83> | 38.6 | 25.3 | 8.4 | 8.4 | 2.4 | 3.6 | 3.6 | 1.2 | 1.2 | — | 7.2 | 248.0 |
| | 600～800万円未満 <n=55> | 34.5 | 18.2 | 21.8 | 1.8 | 1.8 | 14.5 | — | 1.8 | — | — | 5.5 | 267.2 |
| | 800～1000万円未満 <n=42> | 16.7 | 26.2 | 19.0 | 9.5 | — | 9.5 | 4.8 | — | — | — | 14.3 | 516.2 |
| | 1000万円以上 <n=47> | 14.9 | 10.6 | 10.6 | 10.6 | 6.4 | 14.9 | — | 2.1 | — | — | 29.8 | 790.4 |

『夫に内緒の資産』を持っている人にその金額を聞いたところ、「100 万円未満」が 3 割弱（28.6%）で最も多く、以下「100～200 万円未満」（20.7%）、「200～300 万円未満」（14.1%）、「1000 万円以上」（12.8%）、「500～600 万円未満」（9.7%）などの順となっています。

資産保有者の平均額は「414.6 万円」、最高金額は「5000 万円」（1 名）でした。

【参考】サラリーマン世帯の主婦に聞く『冬のボーナスと家計の実態調査』過去推移

| 年 〈冬〉 | 冬調査 | | | | | | | | | | | | | | | | | 票数 |
|----------|-------------------|-------|-------|-------------|----------------|-------|-----------|---------------------------|------------------|---------------------|------------------|----------|-------|-----------|-----------|-----------|----------------------------|------|
| | ボーナス | | | ボーナスの今後の見通し | | | へそくり | | | 夫の小遣い | | 家計の苦しさ | | 家計の今後の見通し | | | 臨時ボーナスを あげたい人 （最多回答） | |
| | 平均 手取り （万円） | 増えた | 減った | 増える | 減る+なくな ると思う | 変わらない | 平均所 持率 | 持ってい る人の平 均 （万円） | 最高 金額 （万円） | 渡した人 の平均 （万円） | 小遣い なしの 割合 | 楽で ある | 苦しい | 楽に なる | 厳しく なる | 今と 同程度 | | |
| 2003 | 66.9 | 24.2% | 53.0% | 28.4% | 39.4% | 22.4% | | | | 5.3 | 19.0% | 8.4% | 50.8% | | | | 松井秀喜 | 76票 |
| 2004 | 68.8 | 37.6% | 30.8% | | | | | | | | | 15.4% | 42.6% | | | | イチロー | 58票 |
| 2005 | 69.5 | 39.4% | 26.0% | | | | 45.6% | 241.3 | 2,000 （2名） | | | 43.6% | 56.4% | | | | レイザーラモンHG | 50票 |
| 2006 | 69.3 | 40.8% | 21.6% | | | | 49.0% | 306.3 | 3,500 | 8.8 | 27.6% | 47.0% | 53.0% | | | | 新庄剛志 | 49票 |
| 2007 | 66.6 | 36.8% | 24.2% | | | | 43.0% | 245.0 | 2,000 | 7.4 | 19.0% | 43.2% | 56.8% | 16.2% | 43.0% | 40.8% | 小島よしお | 119票 |
| 2008 | 70.5 | 29.0% | 34.6% | 21.2% | 49.6% | 29.2% | 42.0% | 461.3 | 4,000 （2名） | 11.1 | 37.4% | 38.2% | 61.8% | 9.2% | 59.8% | 31.0% | 石川遼 | 88票 |
| 2009 | 62.1 | 20.4% | 53.8% | 23.4% | 41.0% | 35.6% | 46.8% | 374.3 | 1億 | 7.3 | 47.4% | 36.8% | 63.2% | 11.4% | 46.0% | 42.6% | 石川遼 | 92票 |
| 2010 | 62.1 | 33.8% | 31.4% | 29.6% | 33.8% | 36.6% | 43.4% | 308.3 | 3,500 | 6.9 | 42.0% | 39.0% | 61.0% | 13.0% | 44.0% | 43.0% | 石川遼 | 55票 |
| 2011 | 61.5 | 31.8% | 29.2% | 30.2% | 31.2% | 38.6% | 48.2% | 376.1 | 5,000 | 7.4 | 46.2% | 41.2% | 58.8% | 12.4% | 42.8% | 44.8% | なでしこジャパン | 129票 |
| 2012 | 62.1 | 28.8% | 32.6% | 23.6% | 33.8% | 42.6% | 45.4% | 414.6 | 5,000 | 11.2 | 50.4% | 44.6% | 55.4% | 15.2% | 43.6% | 41.2% | スギちゃん | 61票 |

注①: 家計の苦しさに関する質問は05年冬より「変わらない」は削除。「変わらない」03年(40.8%)、04年(42.0%)

| 年 | 冬調査 | | | | | | | | | | |
|------|---------|-------|----------|---------------|-------|----------|---------------|-------|----------|---------|----------|
| | 主な使い道 | | | | | | | | | | |
| | 1位 | | 金額 換算 | 2位 | | 金額 換算 | 3位 | | 金額 換算 | 4位 | 金額 換算 |
| 2003 | | | | | | | | | | | |
| 2004 | 預貯金など貯蓄 | 53.4% | | 生活費の補填 | 40.8% | | ローン・クレジットの支払い | 39.8% | | 国内旅行・娯楽 | 23.8% |
| 2005 | 預貯金など貯蓄 | 55.2% | | 生活費の補填 | 34.6% | | ローン・クレジットの支払い | 33.0% | | 国内旅行・娯楽 | 25.8% |
| 2006 | 預貯金など貯蓄 | 54.8% | | ローン・クレジットの支払い | 34.8% | | 生活費の補填 | 30.8% | | 衣料品・服飾費 | 22.0% |
| 2007 | 預貯金など貯蓄 | 60.6% | | ローン・クレジットの支払い | 32.2% | | 生活費の補填 | 30.6% | | 衣料品・服飾費 | 23.6% |
| 2008 | 預貯金など貯蓄 | 64.2% | | 生活費の補填 | 37.4% | | ローン・クレジットの支払い | 36.0% | | 家電製品の購入 | 19.6% |
| 2009 | 預貯金など貯蓄 | 68.0% | 23.6万円 | 生活費の補填 | 47.2% | 8.1万円 | ローンの支払い | 33.8% | 9.3万円 | 国内旅行・娯楽 | 21.4% |
| 2010 | 預貯金など貯蓄 | 70.6% | 22.4万円 | 生活費の補填 | 43.6% | 8.1万円 | ローンの支払い | 32.2% | 8.7万円 | ブテ贅沢 | 25.4% |
| 2011 | 預貯金など貯蓄 | 75.0% | 25.2万円 | 生活費の補填 | 44.6% | 9.1万円 | ローンの支払い | 30.4% | 8.2万円 | 衣料品・服飾費 | 21.6% |
| 2012 | 預貯金など貯蓄 | 69.0% | 24.8万円 | 生活費の補填 | 42.4% | 8.9万円 | ローンの支払い | 29.8% | 8.3万円 | 衣料品・服飾費 | 19.8% |

注③: 主な使い道に関する質問は09年冬より「ローンの支払い」と「クレジットの支払い」に分割

【本件に関するお問い合わせ先】

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険株式会社
経営企画部広報グループ：植松、高月 TEL:03-5437-9026